

河輪小コミスクだより

R6. 第2号



【第2回 学校運営協議会が開かれました】

11月1日の協議会では、本校の現状について（強みと弱み）についてのSWOT分析と通学路の安全についての話し合いを行いました。



【SWOT 分析について】

河輪小の現状について、「学校の強み・弱み」「外部環境の強み・弱み」という視点から分析しました。委員の方々から様々な意見が出されたので、紹介させていただきます。

《 学校の強み 》

- 人数が少ないので、お互いをよく知っている。
- 教育熱心な先生方が多く、細やかな指導をしてくれる。
- 地域と学校が繋がっていて、地域がとても協力的、それに対して子供たちも一生懸命。

《 学校の弱み 》

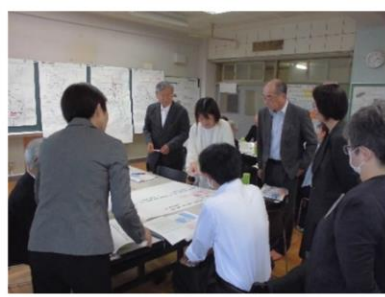
- 単学級ゆえに子供たちの人間関係が固定化されてしまう。
- 先生の人数が少なく多忙になってしまう。
- 子供たちの積極性が足りない。

《 外部環境の強み 》

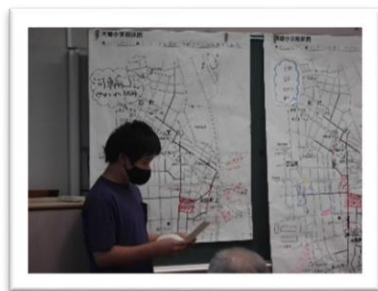
- 農園があるような広い校庭、自然に恵まれた環境。
- 犯罪が少ない。
- 他と比べ避難勧告が出ることが少なく、安全に過ごすことができる。

《 外部環境の弱み 》

- 自然の中での遊び場が少ない、工場が多く、交通量が多い。
- 子供たちの遊び場、店が少ない。
- 共働き世帯の増加で子供が一人での時間が増加。



通学路の安全については、6年生児童より危険個所の説明があり、その後、委員の方たちと富屋町交番内藤巡査部長との意見交換をし、今後危険個所にどのような対策をしたらよいかなどを話し合いました。



※第3回学校運営協議会は、令和7年2月18日（火）の予定です。

